

第四回手漉き紙 富玉文化風景写真展

第四屆手工紙 玉富文化風景攝影展

アジア共通の文化である手漉き紙を通して表現される作品は、情緒深く東洋的な神秘性を引き出すのに優れ、目に優しく、見るものを魅了する力があります。「目で見て、触って、聞いて」とぬくもりを感じる手漉き紙を通して、お互いを知り、相互に尊重しあえる心温まる文化交流を深めることを目的としています。

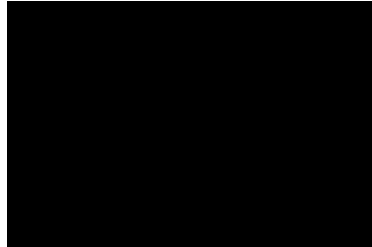
台湾最南端の屏東県は東西南を海に接し、美しい朝日・夕陽と台湾桜エビ・羊牛牧場・豚足が有名です。80年前に静岡県出身の鳥居信平が地下ダムを建設し、今でも生活に活用されています。

第四回は共通点の多い静岡県と屏東県を会場に文化観光交流を図ります。

手漉き紙風景写真と「一筆写信」（遠く離れた家族・友人・恋人に故郷の写真に一言添えた写真手紙）をお楽しみください。



屏東県美術館



河津桜並木



田子島の夕景



美味

開催期間 屏東縣美術館 2019年06月予定(一年で最も夕陽のきれいな時季)
静岡県伊豆 2019年秋予定(魅力ある紅葉の伊豆)

主催 世界手漉き紙文化振興会西日本、社団法人屏東縣怡然藝術協會

指導単位

後援 屏東縣攝影學會、屏東縣單鏡頭攝影協會、屏東縣恆春鎮攝影學會、美和科技大學・・・

協力 一般社団法人美しい伊豆創造センター、静岡県西伊豆町観光協会、日本平ホテル
(株)エスパルスドリームフェリー、一般社団法人筋整流法協会、台灣佳能資訊股分有限公司
日本航空台湾支店・・・



夜店はバイクも一緒

問合せ先 世界手漉き紙文化振興会西日本 Mr.Otawa tel 054-366-7230
email yxcgt884@ybb.ne.jp 日・中・英語可
世界手工紙文化振興會(台灣南部) 詹先生 tel 0937-600996
email jimmy.chang033@gmail.com 中・英語可